

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

6月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘



- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

更新中

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

「一人一人のよさをいかして協力し、全力を出し切ろう！」

副校長 和内 昭子

初夏の日差しの中、「第17回運動会」が行われました。奈良の丘小学校児童会テーマ「**た**くさんの笑顔 **い**っぱいチャレンジ **よ**いところをふやそう **み**より深い絆」のもと今年度は「一人一人のよさをいかして協力し、全力を出し切ろう！」のスローガンを掲げ、児童一人ひとりが一生懸命練習に取り組んできました。

奈良の丘小学校は、昨年度の19学級から、2学級減となり、児童数も少しずつ減少しています。2学年合同の演技も2年目を迎え、上級生が下級生に手本を示し、それぞれの学年の体力や表現力を高めようと練習を積み重ねてきました。入学して間もない1年生にリズムに乗ってダンスする楽しさを伝える2年生。フラフープの技を3年生に教える4年生。4年生は、自分たちの縄跳びや長縄も短期間でレベルアップしようと頑張りました。5年生に『奈良の丘ソーラン』を伝授する6年生。さらに高学年全体で～獅子奮迅～の「力強さ」と2学年で表現する「美しさ」を追求しました。本番2日前から天候が崩れ、最後の仕上げが校庭で行えないという不安もありましたが、子どもたちはその不安をはねのけ、元気に立派な演技を披露することができました。本番に強い奈良の丘っ子の底力をみなさんに披露し、たくさんの拍手をいただくことができました。

今年は、赤組も白組も午前中から熱戦を繰り広げ、最後の最後までどちらが勝つかわくわくドキドキの一日でした。勝敗の結果は、赤組が600点で勝利しましたが、どちらも力を出し切ったすがすがしい運動会でした。

全力を出し切って競うことができたのも、それを支える家庭や教職員、地域の方々の温かい励ましがあったからこそ成しえたものだと思います。その温かい見守り励ましが、子どもたちの意欲を生み出す力の源です。

最後まで頑張る子どもたちに、熱いご声援をいただき、本当にありがとうございました。

また、PTA役員・委員の皆様をはじめ、おやじの会の皆様には、早朝の準備から、最後の後片付けまで、ご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。



運動会を盛り上げようと頑張っている頼もしい奈良の丘小の高学年です。今年度は「ぼわぼわくん」と「おおだまくん」も本部席から応援していました。